

読者の声から



よりよい誌面づくりのため、皆さまからいただいたご意見・ご感想を参考にさせていただいております。その一部をご紹介します。



▼ 共済組合からのお知らせで、「被扶養者の要件確認調査」があり、調査を実施する意図などが分かって良かったです。(29歳女性)

▼ 「被扶養者の要件確認調査」にご協力いただきありがとうございました。毎年実施している大切な調査ですので、今後ともかぎやぎの記事で分かりやすくお伝えしていきたいと思っております。

▼ 45歳節目年齢で人間ドックを安く受診できることを知ってうれしかったです。(44歳男性)

▼ 節目年齢(30・35・40・45・50・55歳)は5年に1度のチャンスです。ぜひ、ご受診ください。

▼ 共済組合からのお知らせを読んで気になるところをチェックしたり切り抜いたりしています。親切な案内に感謝しています。(57歳女性)

▼ 冊子をご活用いただきありがとうございます。切り抜きまでしていただき、大変嬉しく思います。今後も、注目していただけるような誌面制作を心がけてまいります。

▼ いつも楽しく読ませて頂いています。仕事の合間に読んだり通勤時に読んだり…ホッと和む時間です。(34歳女性)

▼ ご愛読いただき、ありがとうございます。これからも、皆さまのホッと和む時間となるよう、分かりやすく、楽しい冊子の作成に努めてまいります。

▼ 普段何となく興味があるのにしつかり見えない情報が共済組合からのお知らせにまつていて、1冊読み切れるのがうれしいです。(44歳男性)

▼ かがやぎでは、発行時期に合わせた旬の情報を掲載しております。お時間のある時に、お手に取っていただけると幸いです。

▼ 巻頭インタビューで毎回取り上げられる方を楽しみにしています。共済組合からのお知らせも大変参考になります。(62歳女性)

▼ 楽しみにしていただき、ありがとうございます。今号では大村智さんに貴重なお話を伺うことができました。冬号以降も楽しみに！

編集部のおつぶやき

お彼岸を過ぎて少し日が短くなり、秋らしくなってきました。

〇〇の秋といえは、芸術、スポーツ、食欲などありますが、皆さまはどのような秋を思い浮かべますか？ 私ほもつばら読書です。

私事ですが、我が家には4歳児がおりまして、家では彼中心の生活をしていきます…やんちゃな男の子ですので、彼のペースに合わせることは大変です。子供と過ごす時間はかけがえないものですが、自分のペースで過ごす時間も必要です。

作り手のペースで展開する映画や音楽と違って、本は完全に自分のペースで読むことができます。ゆっくり読むのも繰り返し読むのも自由。マイペースに本を読む時間は心から自由なひと時です。秋の夜長、ほっとできる読書の時間を増やしたいと思っております。

朝夕、寒暖差が大きくなってきましたが、風邪など召されませぬよう、ご自愛ください。皆さまにとっても実り多き秋になりますように。



皆さまからのご意見・ご感想を随時募集しております。差込の「かがやき」編集担当宛てはがきをご利用の上、お気軽にお便りをお寄せください。

*掲載に当たっては文言を一部変更させていただく場合がございます。ご了承ください。

今号の表紙

かがやき

2017 Autumn No.546

秋



表紙の絵

福田平八郎

鮎 1952(昭和27)年
大分県立美術館蔵

ふくだ・へいはちろう●1892(明治25)年～1974(昭和49)年。大分県生まれ。大正から昭和にかけて活躍した日本画家。斬新な構図と大胆な色彩構成で、近代日本画において独自の地位を築いた。

大分県立美術館 | <http://www.opam.jp/>

2015年4月に大分市の中心部にオープンした美術館。ガラス張りで見開けた開放的なデザインは建築家、坂茂の設計。「出会いと五感のミュージアム」をコンセプトに大分県の文化風土にちなんだ様々な企画展をシーズンごとに開催する。その他、大分県が誇る約5000点の所蔵品から厳選したコレクション展やワークショップなど体験型の教育普及活動も行われる。